

△▲△かんがえてみよう▲△▲

『山』の秘密？！

日本列島は平野が少なく、日本の国土の約7割を山地が占めています。

私たちにとって大変身近な存在である「山」の秘密について考えてみましょう。

Q. 山と丘の違いは？

A. 何m以上なら山といった、山と認められるための条件「山の定義」はありません。高さには関係なく、周りに住んでいる人たちが「山」と認識していれば山、「丘」と思っていれば丘になります。

Q. 「山」と認められるにはどうしたらいいの？

A. 「山の定義」はありませんが、地形図に「山」と掲載されるには、地形図を作成している国土地理院に、山と記載することが妥当であると認められる必要があります。

自然の山である必要はなく、人工的に作られたものであっても地形図に「山」と掲載されているものもあります。

Q. 日本一高い山「富士山」。富士山の山頂はどの県にあるの？

A. 富士山の山頂は、富士吉田市（山梨県）、小山町（静岡県）、富士宮市（静岡県）、鳴沢村（山梨県）等に関わりますが、富士宮市と鳴沢村及び小山町と富士吉田市の行政界が定まっていないため、山頂がどこに属するのかまだ決まっていません。

Q. 山はどこから始まるの？

A. 山は、周りに比べて地面が盛り上がって高くなっているところなので、平らな地面が盛り上がり始めたところが、山の始まりと考えられます。山によって異なるため、高さや傾斜で決めることはできません。

興味をもったなら、その山の前に立って、この辺が山の始まりかなというところを感じて探してみてください。

(参考)

国土地理院HP <http://www.gsi.go.jp/>

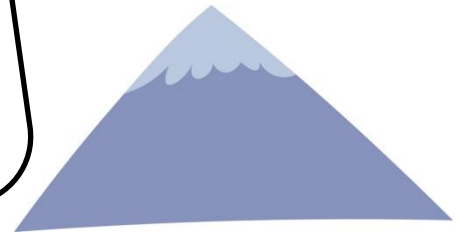
*国土地理院は、日本の国土を測量し、地図作製を行う、国土交通省に属する機関です。政府や地方公共団体のために、防災施策に必要な情報提供も行っていきます。

☆番外編

Q. 「山」「海」と言えば、大相撲の四股名。

山と海、現在多いのはどっち？

A. 現役の関取（十両以上）の中では、山に関する四股名が9名、海に関する四股名が5名となっています。ちなみに相撲界で現在一番高い山は、横綱「日馬富士」です。



☆番外編：ご近所の山の謎…平らなのにどうして天神「山」！？

Q. 中学校の名前にもなっている天神山。平らな所なのにどうして「天神山」っていうの？

A. 実は、むかし山があったからです。

江戸時代には、尾張藩の家老・志水甲斐守の下屋敷がありました。

現在の西警察署・西高校・天神山中学校がすっぽり入る大きな屋敷の中に、天満宮(天神さま)を祭った小山があり、天神山の名前はそれに由来します。大正末期までは残っていたようですが、少しずつ削られて、現在は平地になっています。

(おすすめ山岳小説・ノンフィクション)

読むと山に行きたくなるかもしれません。ぜひどうぞ。

『凍』	沢木耕太郎	(1009915045792)
『劔岳 点の記』	新田 次郎	(1009915070080)
『槍ヶ岳開山』	//	(1000910102974)
『神々の山嶺』上・下	夢枕 獏	(1009710032502, 1009710032503)
『単独行者』	谷 甲州	(1001010052744)
『青春を山にかけて』	植村 直巳	(1000810078438)
『クライマーズ・ハイ』	横山 秀夫	(1009913036139)
『氷壁』	井上 靖	(1009912025809)
『あきらめないこと、それが冒険だ』	野口 健	(1009916017087)
『空白の5マイル』	角幡 唯介	(1001010072434)
『ホワイトアウト』	真保 裕一	(1009810033699)
『それでも私は山に登る』	田部 井 淳子	(1001310079300)
『エベレストを滑った男』	三浦 雄一郎	(1009410021947)
『一步を超える勇氣』	栗城 史多	(1000910079737)